

公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

第1 法人の概要

1 代表者

理事長 長尾真

2 所在地

京都市左京区下鴨半木町1番地の26

3 電話番号

075-711-2244

4 ホームページアドレス

<http://www.kyoto-ongeibun.jp/>

5 設立年月日

平成5年3月31日

6 基本財産

103,000千円（うち本市出えん額 55,000千円，出えん率 53.4%）

7 事業目的

京都市世界文化自由都市宣言の理念に基づき、音楽、演劇、舞踊その他の芸術及び芸能を振興し、国内外へ発信することにより、京都が優れた文化を創造し世界文化交流の中心であり続けることに寄与するとともに、市民が生きがいのある文化的な生活を送ることができる社会づくりに貢献すること。

8 業務内容

- (1) 芸術及び芸能の振興並びに伝統芸能の継承及び発展に資する事業
- (2) 京都の文化芸術の国内外への発信と交流の促進に資する事業
- (3) 京都市交響楽団による芸術の振興及び発信に資する事業
- (4) 文化芸術を通して地域社会の活性化や健全な発展に寄与する事業
- (5) 文化芸術の振興拠点として、創造的な活動が不断に行われるための施設の管理運営
- (6) その他法人の目的を達成するために必要な事業

9 所管部局

文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課(TEL075-366-0033)

10 役員名等

(1) 理事長

長尾真

(2) 専務理事

藤井宏一郎

(3) 理事

青山恒，石原仁司，尾池和夫，大嶋義実，榊田隆之，田隅靖子，谷口享，中山幾美子，木咲圭二（文化市民局文化芸術都市推進室文化事業推進部長）

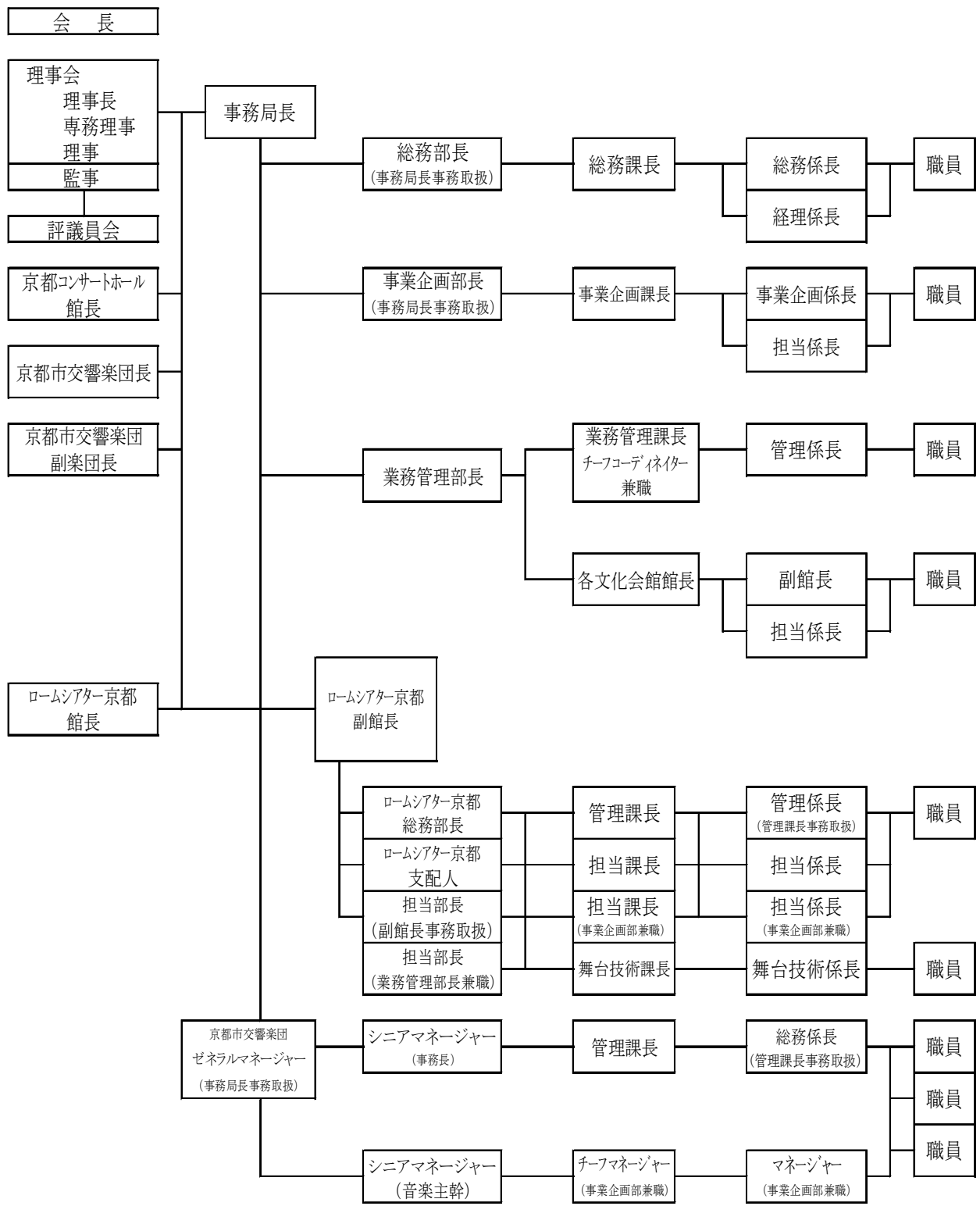
(4) 監事

中路健一，吉田良比呂（文化市民局共同参画社会推進部長）

11 職員数

170人（うち本市派遣職員 92人）

12 組織機構



第2 経営状況

1 平成27年度決算

(1) 公益目的事業

ア 京都コンサートホール

(ア) 自主・共催事業 (30事業 34公演 4講座)

- a 京都市交響楽団の更なる飛躍を促進
- b 質の高い音楽芸術の鑑賞機会を提供
- c 日本有数のパイプオルガンの活用
- d ジュニアオーケストラの運営／大学生を中心とした実演家の育成支援
- e 子どもや青少年の創造性を育む事業
- f 地域の活性化と市民参加型演奏会の開催
- g 音楽芸術の人材育成のための支援事業

(イ) 受託事業

指定管理者業務

- a 施設（貸館）の利用実績（利用率目標達成度，入場者数，利用料金収入）の向上
- b 施設・設備の維持管理

(ウ) お客様のサービス向上に向けた取組

- a チケット票券管理システムの導入
- b ホームページの充実
- c デジタルサイネージ（電子掲示板）の導入に向けた検討
- d お客様満足度向上委員会（CS委員会）の推進
- e アンケート調査の実施及び「理事長への手紙」・お客様ご意見箱の設置
- f 京都コンサートホール鑑賞マナーの推奨

(エ) 集客のための取組

- a 各種会員制度の会員数拡大に向けた取組
- b セット券の販売
- c 学生，高齢者，障がいのある方等が音楽を鑑賞しやすい環境の整備
- d ウィークデーパッケージプランの運用

(オ) 京都コンサートホール20周年記念の取組

- a 京都コンサートホール開館20周年記念演奏会
- b 京都コンサートホール20周年記念誌の発行
- c 京都コンサートホール記念グッズの販売
- d ホームページの充実

イ 地域文化会館（東部文化会館，呉竹文化センター，西文化会館ウエスティ，北文化会館，右京ふれあい文化会館）

(ア) 自主事業 (53事業 78公演 5講座)

- a 地域文化芸術活動活性化協議会の開催
- b 地域文化会館の重点的な取組
 - (a) 文化芸術活性化パートナーシップ事業
 - (b) 市民が幅広い文化芸術に親しむ事業
 - (c) 地域連携を実現する参加型事業
 - (d) 会館プロデュースによる参加促進型事業
 - (e) アウトリーチ事業
 - (f) 多彩な文化芸術活動を支援する事業
 - (g) 京都市交響楽団との連携事業
 - (h) 京都橘大学との連携

- (イ) 受託事業
 - 指定管理者業務
 - a 施設（貸館）の利用実績（利用率目標達成度，入場者数，利用料金収入）
 - b 舞台運営に関する企画等
 - c 施設・設備の維持管理
- (ウ) お客様のサービス向上に向けた取組
 - a お客様満足度向上委員会（CS委員会）の推進
 - b アンケート調査の実施及び「理事長への手紙」・お客様ご意見箱の設置
 - c ホームページの充実
- (エ) 集客のための取組
 - 地域文化会館割引制度
 - a 平日直前利用割引制度
 - b 平日連続区分利用割引制度
- ウ ロームシアター京都
 - (ア) 自主事業（19事業 25公演）
 - a オープニング及びオープニング・プレ事業関連
 - b 広報・営業関連
 - (イ) 受託事業
 - 指定管理者業務
 - a 施設管理者業務
 - b 賑わいスペース事業
 - c ミュージックサロンの運営
 - (ウ) 場内サービスの実施
 - a 場内案内・チケットカウンターの運営
 - b レセプション業務，ビューフェササービスの実施
 - (エ) 賛助会員制度の運営
 - a 賛助会員制度の運営
 - b その他協賛金等の獲得
- エ 京都市交響楽団
 - (ア) 自主事業（34事業 53公演）
 - a 定期演奏会
 - b 特別演奏会（スプリングコンサート，第九，ニューイヤーコンサート）
 - c 市外公演（大阪・名古屋）
 - d オーケストラ・ディスカバリーーこどものためのオーケストラ入門ー
 - e みんなのコンサート
 - f 京響プレミアム
 - g 京都 発見！クラシック
 - h 共催事業（シンフォニック・エヴォリューション，小学生のための音楽鑑賞教室）
 - i 海外公演
 - j その他演奏事業等（楽器講習会，訪問演奏等，京都市交響楽団練習風景公開事業，京都市ジュニアオーケストラ，若手音楽家との連携）
 - (イ) 受託事業
- オ その他取組
 - (ア) 事業運営の透明化，適正化の推進
 - a 企画運営委員会（全4回）・貸館等審査委員会
 - b 舞台芸術専門委員会
 - (イ) 環境への配慮

- (ウ) 情報の収集
 - a 公立文化施設協議会
 - b コンサートホール企画連絡会議等への参加
- カ 組織運営のための取組
 - (ア) 人材育成・職員研修
 - (イ) 新人事給与制度の更なる強化
 - (ウ) 組織・職員体制
 - a 組織改正
 - b 組織運営
 - c 人事異動
 - (エ) 庶務報告
 - a 役員会の開催
 - b 役員の異動
 - c 登記事項
- (2) 収益事業
 - 公益目的外の施設提供事業
 - ア 駐車場経営
 - イ オリジナルグッズ販売等
 - ウ プレイガイドの運営
 - エ 自動販売機の管理運営

(3) 財務諸表

貸借対照表
平成28年3月31日現在

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	370,597	246,478	124,120
未収金	182,087	130,034	52,053
貯蔵品	5,231	5,442	△ 212
立替金	4,383	0	4,383
前払金	738	6	733
流動資産合計	[563,037]	[381,960]	[181,077]
2. 固定資産			
(基本財産)			
有価証券	83,000	83,000	0
定期預金	20,000	20,000	0
基本財産合計	(103,000)	(103,000)	(0)
(特定資産)			
記念事業引当資産	74,920	158,186	△ 83,266
管理運営引当資産	352,000	352,000	0
退職給付引当資産	186,439	189,792	△ 3,353
特定費用準備資金	106,702	125,307	△ 18,605
特定資産取得・改良資金	3,857	3,857	0
特定資産合計	(723,918)	(829,142)	(△ 105,224)
(その他固定資産)			
什器備品	9,184	13,561	△ 4,376
電話加入権	314	314	0
その他固定資産合計	(9,499)	(13,875)	(△ 4,376)
固定資産合計	[836,417]	[946,017]	[△ 109,601]
資産合計	1,399,454	1,327,977	71,476
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	191,069	150,151	40,918
未払法人税等	320	320	0
前受金	231,471	142,556	88,915
預り金	95,029	36,185	58,844
仮受金	2	0	2
流動負債合計	[517,891]	[329,213]	[188,678]
2. 固定負債			
退職給与引当金	186,439	189,792	△ 3,353
固定負債合計	[186,439]	[189,792]	[△ 3,353]
負債合計	704,330	519,005	185,325
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
京都市出えん金	55,000	55,000	0
指定正味財産合計	[55,000]	[55,000]	[0]
(うち基本財産への充当額)	(55,000)	(55,000)	(0)
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	[640,124]	[753,972]	[△ 113,848]
(うち基本財産への充当額)	(48,000)	(48,000)	(0)
(うち特定財産への充当額)	(537,479)	(639,350)	(△ 101,871)
正味財産合計	695,124	808,972	△ 113,848
負債及び正味財産合計	1,399,454	1,327,977	71,476

正味財産増減計算書

平成27年4月1日～平成28年3月31日

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,240	1,242	△ 1
特定資産運用益	778	1,139	△ 361
事業収益	1,731,773	1,350,632	381,142
受取補助金等	691,651	676,496	15,156
受取寄付金	9,640	6,560	3,080
雑収益	4,018	3,035	984
経常収益計	2,439,101	2,039,103	399,998
(2) 経常費用			
事業費	2,529,042	2,019,044	509,998
管理費	23,588	24,445	△ 857
経常費用計	2,552,630	2,043,489	509,141
当期経常増減額	△ 113,528	△ 4,386	△ 109,142
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	320	320	0
当期一般正味財産増減額	△ 113,848	△ 4,706	△ 109,142
一般正味財産期首残高	753,972	758,678	△ 4,706
一般正味財産期末残高	640,124	753,972	△ 113,848
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	55,000	55,000	0
指定正味財産期末残高	55,000	55,000	0
III. 正味財産期末残高	695,124	808,972	△ 113,848

2 平成 28 年度事業計画

(1) 公益目的事業

ア 京都コンサートホール

(ア) 自主・共催事業 (38 事業 40 公演 4 講座)

- a 創立 60 周年となる京都市交響楽団の更なる飛躍を促進
- b 質の高い音楽芸術の鑑賞機会を提供
- c 日本有数のパイプオルガンの活用
- d ジュニアオーケストラの運営／大学生を中心とした実演家の育成支援
- e 子どもや青少年の創造性を育む事業
- f 地域の活性化と市民参加型演奏会の開催
- g 音楽芸術活動の支援制度

(イ) 受託事業

指定管理者業務

- a 施設管理の目標 (利用料金収入額, 入場者数, 日数使用率) の達成
- b 施設・設備の維持管理

(ウ) お客様のサービス向上に向けた取組

- a チケット票券管理システムの効果的な運用
- b ホームページ等の充実
- c お客様満足度向上委員会 (CS 委員会) の推進
- d アンケート調査の実施及び「理事長への手紙」・お客様御意見箱の設置
- e 京都コンサートホール鑑賞マナーの推奨

(エ) 集客のための取組

- a 各種会員制度の会員数拡大に向けた取組
- b セット券の販売
- c 学生, 高齢者, 障がい者等が音楽を鑑賞しやすい環境の整備
- d ウィークデーパッケージプランの運用

イ 地域文化会館 (東部文化会館, 呉竹文化センター, 西文化会館ウエスティ, 北文化会館, 右京ふれあい文化会館)

(ア) 自主事業 (47 事業 56 公演 2 講座)

- a 地域文化芸術活動活性化協議会の開催
- b 地域文化会館の重点的な取組
 - (a) 文化芸術活性化パートナーシップ事業の実施
 - (b) 市民が幅広い文化芸術に親しむ事業 (地域の教育機関との連携, 子どもを対象とした鑑賞型・体験型)
 - (c) 地域連携を実現する参加型事業 (地域の伝統芸能を発掘し披露, 地域と連携しアーティストのパフォーマンスを支援, ワークショップ「舞台なんでも塾」の開催)
 - (d) 会館プロデュースによる参加促進型事業 (市民参加型事業, 創作文化の作品展示)
 - (e) アウトリーチ事業
 - (f) 多彩な文化芸術活動を支援する事業 (文化芸術活動パワーアップ支援事業, 舞台芸術活動なんでも相談会)
 - (g) 京都市交響楽団との連携 (鑑賞型事業の実施, ワークショップの開催, 京都市ジュニアオーケストラの活動支援)

(イ) 受託事業

指定管理者業務

施設管理の目標 (利用料金収入額, 日数使用率)

(ウ) お客様のサービス向上に向けた取組

- a お客様満足度向上委員会の推進

- b アンケート調査及び「理事長への手紙」・お客様ご意見箱の設置
- (エ) 集客のための取組
 - 地域文化会館割引制度
 - a 平日直前利用割引制度
 - b 平日連続区分利用割引制度
- ウ ロームシアター京都
 - (ア) 自主・共催事業（オープニング事業等）
 - a オープニング事業等の実施（全 24 事業 33 公演）
 - b 広報・営業関連
 - (a) 機関紙「highlight」の発行
 - (b) 催物カレンダーの発行
 - (c) ホームページの運用
 - (イ) 受託事業
 - 指定管理者業務
 - a 施設管理者業務
 - (a) 施設管理の目標（日数使用率，利用料金収入，入場者数）
 - (b) 施設利用促進に向けた営業活動
 - (c) MICE 誘致に向けた関係機関との定期的な協議
 - b 賑わいスペース事業
 - c ミュージックサロン事業
 - (ウ) 場内サービスの実施
 - a 場内案内・チケットカウンターの運営
 - (a) チケット票券管理システムの効果的な運用
 - (b) 貸館利用者のチケット販売受託業務の実施
 - b レセプション業務，ビューフェササービスの実施
 - (エ) 賛助会員制度の運営
 - a 各種会員制度の会員数拡大に向けた取組
 - b 外部資金の獲得
 - (オ) 施設管理に関する業務
 - a お客様満足度向上会議等の推進
 - b 場内サービスに係る研修の実施
 - c 委託業務（舞台，清掃，設備，警備，案内，託児，その他）の仕様等の更新
 - d 施設管理マニュアル（災害対応，安全管理等）の更新
- エ 京都市交響楽団
 - (ア) 自主・共催事業（42 事業 65 公演）
 - a 定期演奏会
 - b 特別演奏会
 - c オーケストラ・ディスカバリー ～オーケストラ・ミステリー～
 - d みんなのコンサート
 - e 市外公演
 - f 京響プレミアム
 - g 京都 発見！クラシック
 - h 共催事業
 - i その他演奏会等
 - (a) 楽器講習会等
 - (b) 練習風景公開
 - (c) 京響コーラス

- (d) 京都市ジュニアオーケストラ, 若手音楽家との連携
- j 創立 60 周年記念事業
 - (イ) 受託事業
- オ その他取組
 - (ア) 新人事給与制度の更なる強化
 - (イ) 人材育成・職員研修
 - (ウ) 環境への配慮
- (2) 収益事業
 - 公益目的外の施設提供事業
 - ア 駐車場経営
 - イ オリジナルグッズ等販売
 - ウ プレイガイドの運営
 - エ 自動販売機の管理運営

(3) 予算

正味財産増減予算書

平成28年4月1日～平成29年3月31日

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,300	1,300	0
特定資産運用益	800	1,025	△ 225
事業収益	2,147,422	1,790,984	356,438
受取補助金等	711,456	695,686	15,770
受取寄付金	6,520	6,460	60
雑収益	10,198	2,599	7,599
経常収益計	2,877,696	2,498,054	379,642
(2) 経常費用			
事業費	3,050,664	2,645,483	405,181
管理費	15,936	19,561	△ 3,625
経常費用計	3,066,600	2,665,044	401,556
当期経常増減額	△ 188,904	△ 166,990	△ 21,914
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 188,904	△ 166,990	△ 21,914
一般正味財産期首残高	586,982	753,972	△ 166,990
一般正味財産期末残高	398,078	586,982	△ 188,904
II. 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	55,000	55,000	0
指定正味財産期末残高	55,000	55,000	0
III. 正味財産期末残高	453,078	641,982	△ 188,904

(参考1) 財務状況の推移

(単位：千円)

		H25 (決算)	H26 (決算)	H27 (決算)	H28 (予算)
正味財産増減計算書	経常収益	1,906,006	2,039,103	2,439,101	2,877,696
	当期経常増減額	51,157	△4,386	△113,528	△188,904
	当期正味財産増減額	50,837	△4,706	△113,848	△188,904
貸借対照表	総資産	1,286,523	1,327,977	1,399,454	
	総負債	472,845	519,005	704,330	
	正味財産	813,678	808,972	695,124	

(参考2) 京都市からの補助金等

(単位：千円)

		H25 (決算)	H26 (決算)	H27 (決算)	H28 (予算)
委託料	京都コンサートホール管理運営 (指定管理)	185,435 (※)	190,733 (※)	181,000 (※)	181,000 (※)
	京都会館管理運営 (指定管理)	30,000	58,286	342,820 (※)	418,086 (※)
	文化会館管理運営 (指定管理)	259,877 (※)	264,619 (※)	256,300 (※)	256,300 (※)
	自主, 共催事業	6,479	6,540	6,540	
	事業委託	3,902	3,763	3,763	
補助金	事業補助	622,097	676,496	691,651	711,456

(※) 一部利用料金制

第3 経営評価結果

1 所管局による経営状況の全般評価

財務面	<ul style="list-style-type: none">・ ロームシアター京都の平成28年1月オープンに伴う施設運営、事業に取り組んだ結果、事業収益、受取補助金等が増加している。・ 当期正味財産増減額はマイナスとなっているが、中期経営計画に基づく計画的なものであり、また、経費削減の努力もあり予算より軽減できている。
事業面	<ul style="list-style-type: none">・ 文化会館においては、地域と連携した事業や館によるプロデュース事業など、地域の特性を生かした事業に取り組み、事業数も増加している。・ コンサートホールにおいては、開館20周年を迎え、記念演奏会の開催や記念誌の発行など、周年に相応しい事業に取り組んだ。・ ロームシアター京都は、開館を記念したオープニング事業を平成28年1月から12月まで開催するのをはじめとして、賑わい施設と連携した事業の展開など、多彩な事業に取り組んでいる。

2 外郭団体総合調整会議による評価コメント

財務面	<ul style="list-style-type: none">・ ロームシアター京都オープンや各種周年事業により、当期正味財産増減額は大幅な赤字を計上しているが、予算に比べ赤字幅が圧縮されるなど問題はない。特別な事業が一段落する平成29年度以降の安定的な黒字計上に向け取組を進める必要がある。
事業面	<ul style="list-style-type: none">・ 今後とも、財団の設立目的に沿って、魅力的な事業展開を行っていただきたい。